

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442  
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130  
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp) 2023年1月29日

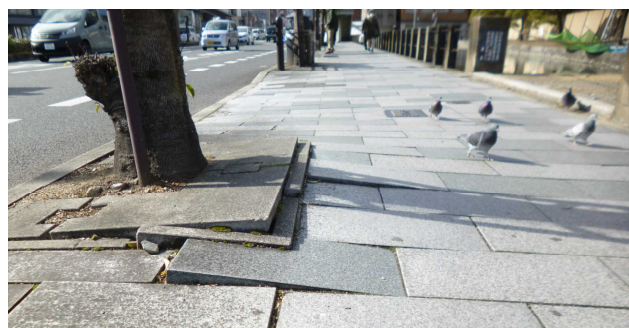


## 北陸新幹線は京都へ来るな、と弘法宣伝

21日、北陸新幹線は京都には要らないと、初弘法の東寺前で訴えました。下京・南の「新幹線いらない会」の共催。地下水への影響やトンネルを掘った土の処理、莫大な工費など問題点が山積。今の京都駅を通る予定ですから、下・南区内も通ること。立退きか、住居の地下底深く工事が進められるか、いずれにしても住環境への悪影響は必至です。

推進派の中からも「地下ではなく地上に」などと、長大トンネルや残土問題を危惧する声も出始め、京都新聞では「米原へ」との石川県の自民党県議の声も報道されるなど、世論と運動が、情勢に影響を与えています。

2月19日には下京・南区共催の学習会も開催予定です(人まち交流館、6時半～)。



根っこの力で歩道敷石が上がっています

京都府が通院医療費助成対象(月200円)を、3歳未満から小学6年生まで拡充との方針。府内で唯一、独自の乗せ補助をしていない京都市の姿勢が問われます。詳細次号にて。

## 府、子ども医療費助成の拡充へ

- ◎市営住宅家賃の件。
- ◎生活保護申請の応援。
- ◎立退き問題も解決。

23日の議会で、井上議員が、「マイナカードの普及率によって、国から自治体へ来る『地方交付税交付金』に差をつける国のやり方は間違い。国に、撤回を求めよ」と質しました。マイナンバーカードの取得は任意なのに、国は、その取得率によって、各地方自治体への交付金に差をつけようとしています。標準的な行政水準維持の為

の財源保障が交付金の趣旨ですから、国のやり方は、その性格を根本的に歪めるものです。二ツジンをぶら下げて内閣の恣意的な政策を自治体に押しつけようとするものです。財政室長は「市もカード普及促進の立場。その為の費用もかかるから、交付金の増額を求めている」等と論点をそらした答弁に終始。また同議員は、健康

## 法律による行政から内閣の恣意的行政へ!? 地方交付税の性格を根本的に歪める マイナカードの保険証化は憲法違反

### 地方交付税交付金とは

通常は地方交付税と略しますが、税金のことではなく、国から各地方自治体へ来るお金のことで、どの自治体でも、標準的な最低限の行政水準を確保するにあたり、その自治体の収入だけで賄えない場合、人口や面積等、細かい計算をして、国税として集めた税金の一部を各自治体に、不足分に応じて振り分けます。大きな収入源です。

保険証に替わってカードしか使えないようにするのは受診の権利を

## 歩道の「根上がり」改善を申し入れ

木の根の成長で敷石が盛り上がり、凸凹となっている歩道の改善を求め、国土交通省に申し入れに行きました。九条通り大宮、京阪国道口間の北側歩道です。特に足の不自由な方や高齢者にとって歩きにくくなっており、車いすでも危険です。要望をお寄せ頂いたMさんと、住民運動団体の「やさしいまち南ネット」の加納孟代表・井上市議との3人で、伏見区の国道事務所へ行きました。「工法が

奪うもの、今後の軍備拡大予算の自治体への影響をどう見ているか

等と追及しました。「他の局、国の問題」と答弁を避けました。

## 最近の相談から



◎「いとこからの紹介」と滋賀県の方からのご相談。離婚や事故、体調不良などで生活困難に。家賃も高い。当面、生活保護を申請し、体調に合わせて求職活動も。地元の党議員とも連携、一歩ずつ前進。◎物価高対策支援金の申込み方法について。◎市営住宅家賃の件。

難しいが、検討したい」との回答でした。